



2024(令和6)年3月号

## 「三月は、あの季節です」

ついに、あの季節がやってきました。はい、そうです花粉症の季節です。毎年このことはいえ、今年も対策に苦労しております。鼻水やクシャミもさることながら、私にとって一番悩ましいのは喉の炎症です。何せ炎症で声が出なくなるとお勤めが出来なくなってしまうので…。耳鼻科に行くことと決まっています。炎症が治るまで声を出さないのが一番です」と言われますが、毎日お勤めをする私にとっては何とも難しいハナシです。

さて、スギやヒノキの花粉が飛びまくるこの季節は、同時に「お彼岸」の季節でもあります。お彼岸は、「ともしび」を読んでくださる皆さまにとっては、先に仏になられた方を偲ぶ大切な行事ですね。

東久留米分院では三月二十日

(春分の日)の午後一時(十三時)

からお彼岸の法要を行います。

過去帳をご持参の方は、仏さま

の前に奉呈(謹んで置くこと)さ

せていただきます。

お出かけしやすい季節ですし、

ぜひお寺に足を運んでいただき、

大切な方を偲びつつ、仏となって、

いつも私たちを見守ってください

ていることに感謝いたしましょう。

## お彼岸のお供えの定番

### ぼたもち(牡丹餅)

春のお彼岸のお供えと言えば、

やはり「ぼたもち」でしょう。春の

お彼岸の頃に咲く牡丹の花に形

が似ているということから牡丹餅

(ぼたんもち)と名づけられ、のち

に「ぼたもち」になったそうです。

日本では古くから「赤色」は邪気

を払うといわれており、神仏への

お供え物として小豆は欠かせない

ものだったのです。お祝いの時に赤

飯を炊くのも同じ理由です。

ところで、「ぼたもち」に使う

「あんこ」は粒あん・こしあんどち

らだと思えますか？これについて

は諸説ありますが、一般的には

「こしあん」と言われています。小

豆の収穫時期は秋ですから、半年

も経った春には皮が硬くなり、そ

のままでは食感が悪くなります。

そこで皮を取り除いた「あんこ

(こしあん)」で作ったのです。

ただ、現在は保存技術や品種改

良で、春でも皮の柔らかい小豆が

手に入るの「ぼたもち」でも粒

あんを使うことがあるようです。

いずれにしても、いのちをいただ

くことには変わりありませんから、

お供えしたあとは、ありがたく頂

戴しましょう。

# 2月の東久留米分院の様子

常例法座

ご講師:南條 了瑛 師(東京都 法重寺)

1月14日(日) 午後1時~

当日は19名の方が聴聞されました。  
初めて聞きに来た方にも分かりやすいように  
丁寧にお話くださいました。



和顔愛語の南條先生



熊谷会長は2月が誕生日!



全員参加、お供物ジャンケン!

# その他のお知らせ

## 東久留米分院からのお知らせ

### 【団体参拝のご案内】

#### 築地本願寺親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要団体参拝

来たる4月26日～28日の4日間、築地本願寺において「親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要」が行われます。昨年、京都の本願寺で盛大に行われたことはご記憶に新しいと思いますが、その感動を今度は築地本願寺で一緒に味わいましょう!東久留米分院は4月28日(日)10時からの法要に参拝します。

**参拝ご希望の方は3月30日(土)までに**東久留米分院に電話・FAX・メール等でお申込みください。

50年に一度の貴重なご縁ですので、是非お参りください。皆さんのご参加をお待ちしています!



### 東久留米分院では、色々な法要の相談を承っています。

最近、「お骨になっている状態でも葬儀は可能か?」「命日以外の日でも法要をして大丈夫か?」などの相談が多く寄せられています。東久留米分院では、これまでも色々な法要のご相談を承ってまいりました。法要について分からないことがありましたら、インターネットの情報などを鵜呑みにせず、先ずはお気軽にご連絡・ご相談ください。Tel 042-474-6787(受付時間 9:00~16:30)

Eメール [higashikurume@tsukijihongwanji.jp](mailto:higashikurume@tsukijihongwanji.jp)

# 東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

## ▶ 3月の行事予定

**御命日晨朝 総参拝**  
3月16日(土) 午前7時～

月に1度の親鸞聖人御命日に、私たちと一緒に  
お寺で朝のお参りしませんか？  
参拝された方には、お供物をお渡しいたします。

### 春季彼岸会

3月20日(水祝) 午後1時～

ご講師：山本 英哲 師(神奈川県 妙延寺)

お彼岸の法要を行います。過去帳をご持参くだされば、仏さまの前に奉呈(謹んでお供え)します。  
どなたでも参加いただけます、ぜひお参りください。  
今回も、山本先生がヴァイオリンやピアノを演奏して  
くださるそうです。

## ▶ 4月の行事予定

**灌仏会(はなまつり)**  
4月14日(日) 午後1時～

灌仏会(かんぶつえ)とは、お釈迦様の誕生を祝う  
法要です。お釈迦さまは、ネパールの「ルンビニ」と  
いう場所にある花園で誕生したと言われていること  
から別名「はなまつり」とも言います。  
ご一緒に、お釈迦様のお誕生日をお祝いしましょう！

### 先月の進納

【お仏飯米】

高橋 操様 水口 絢子様  
梁嶋俊隆様 山下 肇様

(順不同)

誠にありがとうございました。

### 編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただき  
ありがとうございます。さて、皆さんは  
「いい天気」と聞いて、どんな天気を思い  
浮かべますか？「雲ひとつない晴れた日」  
でしょうか？私は、この季節に限っては  
雨の日が「いい天気」です。なぜなら雨の  
日は花粉があまり飛ばないから…。「いい  
天気」って結局「自分にとって都合のいい  
天気」ってことだと思っただけです。つくづく  
自分勝手だなあと思いつつ、こんな私だ  
から救わずにおれないと仏様は立ち上が  
ってくれたのだと改めて感じています。

東久留米会館会報「ともしび」

通 刊 335号

発行日 2024年3月1日

発行者 伊藤 法友

住 所 東京都東久留米市柳窪5-8-30  
電 話 042-474-6787

# その他のお知らせ